

# 新任医師紹介

令和元年11月1日現在

●新たに6名の医師を迎えました。



仲川 裕子  
産科



近藤 正規  
脳神経外科



大沢 拓哉  
心臓外科



伊藤 早苗  
内分泌科



野木村 茜  
麻酔科



武藤 亜希  
総合診療科

## 医療連携室 (患者様をご紹介いただく医療機関の皆様へ)

当センターの医療連携室は、地域の医療機関の皆様との円滑な連携に努め、患者様に専門的な医療を提供しております。  
ご利用には「登録医としての登録」と登録医からの「診療申込み」が必要となります。  
当センターの医療連携室を是非ご活用ください。

TEL.0562-43-0508 FAX.0562-43-0510  
URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/>

受付 火曜日～土曜日

時間 9:00～17:00

祝日、年末年始を除く。土曜日が祝日の場合も受付、ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日を除く。



## 外来診療のご案内

- 外来受付は、A～Dのブロックごとの受け付けになりました。
- 再診の際は、再来機受け付け後、グリーンファイルを各自で取り、診察へお進みください。
- 詳細については、ホームページ等でお確かめください。
- 当センターの受診は、紹介予約制です。お電話にてご予約ください。

予約電話番号 **0562-43-0509** ファクシミリ **0562-43-0510** (9:00～17:00まで)

◆診療時間  
午前9時から正午まで / 午後1時から午後4時まで

◆休診日  
日曜日・月曜日・祝日・年末年始  
ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日は休診日。土曜日が祝日の場合は診療日

## あいち小児保健医療総合センター

〒474-8710 大府市森岡町七丁目426番地  
TEL(0562)43-0500 FAX(0562)43-0513  
URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/index.html>



# アチエメックの風

あいち小児保健医療総合センターだより



第55号

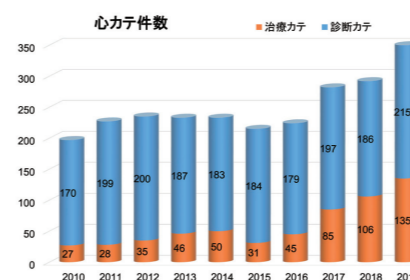
令和2年冬発行

●発行●  
あいち小児保健医療  
総合センター

## 診療科トピックス

循環器科

### 「循環器科の仕事」



<図1 近年のカテーテル治療件数>

循環器科は主として先天性心疾患の診断、治療を行います。先天性心疾患は100人に1人ほどの頻度(約1%)でみられる身近な疾患です。すべての患者さんが治療対象となるわけではありませんが、出生前の胎児期に診断され出生と同時に治療が必要となることもあり、産科・新生児科との協働が不可欠です。カテーテル治療は循環器科の主要業務のひとつです。狭い血管や弁をバルーンやステントを用いて上げたり、心臓や肺の負担になる不要な血管を金属コイルや閉塞栓で閉じたりします。カテーテル治療件数は近年増加傾向で(図1)、2019年は135例でした。手術が必要な児は基本的に心臓外科にお願いしますが、心臓外科による外科手術と循環器科によるカテーテル検査・治療を同時に行うハイブリッド手術にも対応しています。

心筋炎・心筋症などの心筋疾患も大きな柱のひとつです。当初はなぜかな?程度でも、どんどん心機能が悪化し致命的な経過をたどる劇症型心筋炎は、だれにでも起こりうる重症後天性心疾患です。良い治療成績を得るには時間との闘いでもあり、地域の医療機関、救急科、集中治療科との連携が非常に重要となります。全身の循環を維持できない場合は機械的に循環補助(ECMO)を行い心臓の回復を待ちます。心筋症の代表格、拡張型心筋症などで通常の治療効果の乏しい重症心不全例は心臓移植の適応となります。2010年の法改正により日本での心臓移植が増加しましたが、移植までの待機期間が長く、補助人工心臓を装着して待機します。

2019年4月に小児心臓病センター(愛称:キッズ☆はあと)が開設されました。図2のロゴマーク、実は、プロのイラストレーターでもある患者さんに作製していただきました。「右側のピンク色はこどもたち、左側の赤色は病院スタッフやご家族を表しています。こどもたちの手を取り、抱きよせるようなイメージでハートを描きました」との思いが込められています。



<図2 小児心臓病センターのロゴマーク>